

神臨技 会報

406号

平成24年9月1日発行

発行所/社団法人 神奈川県臨床衛生検査技師会
 事務局/〒231-0023 横浜市中区山下町75番地 荻野ビル5階
 電話/045-212-2862 FAX/045-479-8884
 ホームページ/http://www.jinringi.or.jp
 発行人/齊藤 幸弘 編集責任者/佐藤 和秀
 会員数/正会員 2756名 賛助会員数 59社(7月31日現在)
 印刷所/有限会社 印刷の旺文社

弘済学園・悠トピア2012

心電図検診ボランティア実施される

毎年、地域保健協力事業として行っている心電図検診事業活動の今年度第2弾が、7月1日弘済学園・悠トピアにおいて行われました。この事業は社会的貢献を含めて、臨床検査技師の認知を広め地位向上を目指す目的で行われています。弘済学園・悠トピアでの心電図ボランティアは、大きな体育館にマットを用意し、その上にシーツを敷き心電図検診が行われます。例年梅雨の時期に開催される為、蒸し暑い中での検査が恒例です。しかし今年は曇りがちで、毎年大活躍する大きな扇風機を使うことなく検査することができました。そのような中ボランティアの方が、心電図検診を怖がる園児をリラックスさせ、少しでも筋電図が入らぬように額に汗を浮かべて奮闘していました。今年度は昨年より多くの会員がボランティアに参加して頂きました。初参加の会員や新社会人となった会員あるいは通常業務では検体系を担当している会員、また心電図ボランティア経験2回以上の会員が集まり総勢45名により弘済学園生151名、系列施設悠トピア園生82名、合計233名の生徒の心電図検診を行いました。施設長から一年に一度、心電図検診を行うことによって生徒の健康管理に役立ち、大変有難いとの言葉を頂きました。また、生徒家族からボランティアに毎年ありがとうございますと声をかけられている場面も見られました。機器提供していただいた日本光電の方々、今回も賛助会員としてご参加いただいた鍋林フジサイエンスの方々、ボランティア参加の会員の皆様、ご協力ありがとうございました。今年度第3弾の活動はくず葉学園において9月9日開催します。



弘済学園・悠トピア心電図参加者

棟方 伸一	北里大学病院 臨床検査部	鶴岡 百々子	横浜市民市民病院 検査部
恩地 恵理	北里大学病院 臨床検査部	仲村 麻美	横浜市民市民病院 検査部
安齋 淳一	大和市立病院 臨床検査科	田中 稚佳子	横浜市民市民病院 検査部
渡邊 健二	相模原協同病院 臨床検査室	石崎 恵	神奈川県立がんセンター 検査科
根岸 夢未	相模原協同病院 臨床検査室	金 錦麗	神奈川県立がんセンター 検査科
泉谷 豊	(株)日産自動車テクニカルセンター 健康管理室	橋本 美恵	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部


今井 純子	神奈川リハビリテーション病院 医療技術部検査科	市森 恵子	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部
倉上 早苗	東海大学医学部付属病院 臨床検査技術科	石田 美樹	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部
大島 泉	神奈川県立足柄上病院 検査科	及川 佳恵	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部
西小原 妙	神奈川県立足柄上病院 検査科	渡辺 美香	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部
粒羅 麻実	神奈川県立足柄上病院 検査科	寺西 雅子	神奈川県立汐見台病院 臨床検査部
細谷 和子	神奈川県立足柄上病院 検査科	渡津 沙紀	神奈川県立こども医療センター 検査科
清水 直也	川崎市立多摩病院 臨床検査部	高橋 彩	神奈川県立こども医療センター 検査科
安田 隆	聖マリア医科大学病院 臨床検査部	齊藤 央	神奈川県立循環器呼吸器病センター 検査科
安藤 陽祐	医療法人愛仁会 太田総合病院 中央検査科	内田 俊一	島田内科医院
大塚 元秀	横浜州市立市民病院 検査部	萩原 真一	医療法人杏林会 八木病院 検査科
須佐 裕美	医療法人社団帰陽会 丹羽病院 検査科	佐藤 和秀	相模原協同病院 臨床検査室
西村 幸恵	医療法人社団帰陽会 丹羽病院 検査科	岡本 佳子	横浜州市立市民病院 検査部
藤崎 誠	富士フィルム健康管理センター 臨床検査室	菅原 通	日本医科大学武蔵小杉病院 中央検査室
新井 祐司	昭和大学藤が丘病院 臨床検査部		
熊井 幸雄 北原 崇宏 佐藤 滋	(株) 鍋林フジサイエンス医療首都圏営業部 医療横浜営業所	田崎 淳一 宇野 大介 平本 裕一	日本光電南関東株式会社神奈川支社 横浜北営業所

第1回首都圏支部 第49回関甲信支部 医学検査学会

2012年11月3日(土)・4日(日)

未来へ ～新たな価値と可能性への挑戦～

会場：ワークピア横浜・産業貿易センター



会期：平成24年11月3日(土)～4日(日)
 会場：ワークピア横浜・産業貿易センター (マリネリア・シンポジア横浜)
 学 会 長：齊藤 幸弘 横浜市船員保険病院 (社) 神奈川県臨床衛生検査技師会会長
 主催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、担当：社団法人神奈川臨床衛生検査技師会
 参加費：5,000円(会員) 10,000円(非会員) 学生無料

1) 公開特別講演Ⅰ ～ 医療訴訟の現状と対策 ～
 講師：順天堂大学医学部附属順天堂医院 医療安全対策室 室長
 総合診療科・病院管理学 漢方医学先端臨床センター 教授 小林 弘幸

2) 公開特別講演Ⅱ 仮題「人間行動と人間関係の化学」～ 社会のヘルスケアをめざして ～
 講師：日立製作所 中央研究所 主管研究員 矢野 和男

3) 公開特別講演Ⅲ 仮題 ～ 医療分野へのプラズマ応用 ～
 講師：東京工業大学大学院 総合理工学研究科 創造エネルギー専攻
 沖野研究室 准教授 沖野晃俊

第1回首都圏支部 第49回関甲信支部 医学検査学会

Japanese Association of Medical Technologists

2012年11月3日(土)～4日(日)

学 会 長：齊藤 幸弘 (横浜船員保険病院)
 ワークピア横浜：神奈川県横浜市西区山下町2-1 ☎045-664-9292
 産業貿易センター：神奈川県横浜市西区山下町2-1F ☎045-671-7056
 シンポジア横浜 ☎045-671-7495



1st 「未来～新たな価値と可能性への挑戦～」

本学会が主催する本大会は、検査技術の発展を促すとともに、最新の検査技術の普及と、医療現場での活用を促進し、病態の早期発見と治療の向上に貢献することを目的として開催される。また、未来へ向けての医学検査と社会との関わり、医療現場での活用を促進することを目的として開催される。

協賛と内訳：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会、社団法人神奈川臨床衛生検査技師会、社団法人関東甲信越臨床衛生検査技師会、社団法人中部臨床衛生検査技師会、社団法人近畿臨床衛生検査技師会、社団法人中国臨床衛生検査技師会、社団法人四国臨床衛生検査技師会、社団法人北海道臨床衛生検査技師会、社団法人東北臨床衛生検査技師会、社団法人関東臨床衛生検査技師会、社団法人中部臨床衛生検査技師会、社団法人近畿臨床衛生検査技師会、社団法人中国臨床衛生検査技師会、社団法人四国臨床衛生検査技師会、社団法人北海道臨床衛生検査技師会、社団法人東北臨床衛生検査技師会

一般講演申込方法：2012年4月1日～2012年7月31日
 登録方法は、JAMTホームページから登録をお願いします。

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
 担当：社団法人 神奈川臨床衛生検査技師会

実行機関：(社) 神奈川臨床衛生検査技師会、第1回首都圏支部臨床衛生検査技師会



7月定例理事会報告

日時 平成24年7月11日(水) 午後6時00分から7時00分
場所 じんりんぎ研修センター

中区山下町75 荻野ビル5F TEL 045-212-2862

- 1 正会員の現在数 2766名 賛助会員 56名 社理事の現在数 20名
平成24年6月の退会者2名 新入会員43名 賛助会員 56名
平成24年6月1日～平成24年6月30日まで
 - 2 出席理事の氏名 齊藤幸弘、八木一夫、白井秀明、小浜信夫、佐藤泰之、佐藤和秀、菅原 通、川崎邦之、新井祐司、高田正昭、原英雄、木村孝司 鈴木清隆、平石直己、三橋倫誉、丸山智信、小田憲一、
 - 3 議事の経過の概要およびその結果
- 以上の出席があったので、会長 齊藤幸弘は、定款22条に議長となり、次の議案審議をおこなった。

第1号議案 正会員の入会承認の件

議長は、定款6条に従って入会の申込のあった次の43名の賛否を諮ったところ全員異議なく申込者全員の入会が承認された。

第2号議案 毎月の経過状況承認の件

議長は、組織運営規定28条の第7号により、予算管理月報をもって予算執行状況の可否を議場に諮ったところ満場一致で承認された。

第3号議案 前月諸活動報告承認の件

各諸報告について別に問題なく承認された。

第4号議案 一般社団法人移行準備委員会(仮)設置に関する承認の件

異議なく承認された。

第5号議案 第6回神奈川糖尿病療養指導士認定機構研修会の後援依頼の件

上記の糖尿病療養指導士認定機構の後援について異議なく承認された。

第6号議案 平成24年度神奈川県保健衛生表彰候補者の推薦に関する件

当会より平成24年度表彰対象者を1名推薦する事に対して異議なく承認された。

第7号議案 第7回湘南国際マラソン併催事業

後援として協力することが承認された。

第8号議案 第31回神奈川県病院学会に係る名義使用の件

異議なく承認された。

第9号議案 精度管理試料作製のための採血に関する件

精度改善委員会で協議の上、マニュアルを作成し、改めて理事会で審議することが承認された。

8月定例理事会報告

日時 平成24年8月8日(水) 午後6時00分から7時00分
場所 じんりんぎ研修センター

中区山下町75 荻野ビル5F TEL 045-212-2862

- 1 正会員の現在数 2756名、賛助会 59名 社理事の現在数 20名
平成24年7月の退会者19名 新入会員31名 新入賛助会員0名
平成24年7月1日～平成24年7月31日まで
 - 2 出席理事氏名 齊藤幸弘、津田友二、河野一郎、八木一夫、白井秀明、佐藤和秀、小浜信夫、佐藤泰之、小田憲一、岡本佳子、高田正昭、原 英雄、木村孝司、丸山智信、平石 直己、菅原 通、三橋倫誉、川崎邦之
 - 3 議事の経過の概要およびその結果
- 以上の出席があったので、会長 齊藤幸弘は、定款22条に議長となり、次の議案審議をおこなった。

第1号議案 正会員の入会承認の件

議長は、定款6条に従って入会の申し込みがあった次の31名の賛否を諮ったところ全員異議なく申込者の入会が承認された

第2号議案 毎月の経理状況承認の件

議長は、組織運営規定28条の第7号により、予算管理月報をもって予算執行状況の可否を議場に諮ったところ満場一致で承認された。

第3号議案 前月諸活動報告承認の件

議長は、組織運営規定28条の第7号により、予算管理月報をもって予算執行状況の可否を議場に諮ったところ満場一致で承認された。

第4号議案 中区民祭り『ハローよこはま』への参加に関する件

横浜II地区を主体として参加する事が異議なく承認された。

第5号議案 『神奈川県立保健福祉大学を支援する会』への会費納入に関する件

団体会員としての会員継続と会費納入について異議なく承認された。

第6号議案 神奈川県保険医協会『第17回医療・健康フェスティバル』に関する後援依頼に関する件

異議なく承認された。

第7号議案 「2012 がん征圧キャンペーン」特集、広告掲載に関する件

上記の広告掲載に関して異議なく承認された。

第8号議案 横浜市立病院等安全管理者会議検査部会からの資料配布依頼に関する件

当会へ登録されている施設に対し発送協力することで異議なく承認された。

《 新 入 会 員 》

平成24年6月1日から

平成24年6月30日まで

川崎地区	5名
横浜I地区	10名
横浜II地区	9名
横須賀地区	2名
湘南地区	4名
西湘地区	9名
県央地区	4名

《 新 入 会 員 》

平成24年7月1日から

平成24年7月31日まで

川崎地区	3名
横浜I地区	9名
横浜II地区	4名
横須賀地区	4名
湘南地区	3名
西湘地区	2名
県央地区	6名

広報部からののお知らせ（重要）

神臨技ホームページをリニューアルいたしました。

各研修会、心電図ボランティア募集など神臨技ホームページにて掲載となっております。

ツイッター、facebookのツールも新設しております。（今週の研修会情報など）

神臨技メールマガジンも併せてご活用下さい。携帯・PCより登録が可能となっております。

変更に伴うご意見、ご要望ございましたら、広報部までご連絡下さい。

社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会広報部

メールマガジンの登録・削除について

メルマガ配信登録までのながれ

登録は仮登録を行った後に本登録を行います。

登録が2段階になっている理由は第三者からの

イタズラを防止するためです。

ご協力をお願いいたします。

登録用QRコード



『登録操作の概要』

①QRコードあるいはWebサイトよりメールを送る

仮登録完了

②本登録メールを送る

本登録完了

『詳細な内容』

メールマガジン配信登録

【QRコードを使用する場合】

①アプリなどで登録QRコードを読み取る

↓

②subscribe kamt をコピーし、本文にペースト後、メールを送信する。

↓

③仮登録のメールが届く

件名:Subscribe confirmation request (kamt.magazine ML)

↓

④必要な1文(confirm 20*****75 kamt)をメール本文に記載(コピー&ペースト)して返信する。

その際に、返信先がkamt.magazine-ctl@jinringi.or.jpであることを確認し送信してください。

↓

⑤下記本登録完了のメールがくる。

件名:Welcome to our (kamt.magazine ML) You are added automatically

登録完了

【QRコードを使用しない場合】

①宛先:kamt.magazine-ctl@jinringi.or.jp

本文中に subscribe kamt のみを記載して送信する。

↓

③～⑤まで同様の操作を行ってください。

登録を削除(配信を停止)する場合

【QRコードを使用する場合】

①アプリなどで削除QRコードを読みとる。(HPに掲載)

②メールを送信する。

③削除完了のメールが返信される。

件名:fml Command Status report (kamt.magazine ML)

④削除完了

【直接メールで登録削除をする場合】

①あて先 kamt.magazine-ctl@jinringi.or.jp

本文に bye kamt

と記載したメールを送信する。

②～④まで同様の操作を行ってください。